

第35回雨水貯留浸透技術講習会プログラム

開催日：令和元年11月14日(木) 会場：『新木場タワー1Fホール』

時 間	題 目	講 師
9:30～9:40	開 会 挨 拶	(公社)雨水貯留浸透技術協会 会長 佐藤 直良
9:40～10:20	治水行政に関する最近の動向	国土交通省 水管理・国土保全局治水課 堤防構造分析官 徳元 真一
10:20～11:10	[特別講演] 浸透能力算定式の原理と応用	(公社)雨水貯留浸透技術協会 水循環チーフアドバイザー 忌部 正博
11:10～12:00	【招待講演】 Rool of Regional Infrastructure Technology Management Center —韓国における地域インフラに関する課題解決 のための調査研究・技術開発の推進—	忠北国立大学 教授 Dr. HYUNGKEUN PARK
12:00～13:00	(昼 食)	
特 集 【総合浸水対策における雨水貯留浸透】		
13:00～13:30	都市の浸水対策の推進について	国土交通省水管理・国土保全局下水道部 流域管理官付課長補佐 長谷川 広樹
13:30～14:00	東京都の進める総合的な治水対策	東京都 都市整備局 都市基盤部 調整課 施設計画担当 野内 博光
14:00～14:30	千葉市雨水対策重点地区 整備基本方針について	千葉市 建設局 下水道建設部 雨水対策課 主査 森山 茂信
14:30～14:40	(休 憩)	
14:40～15:10	鶴見側流域・総合治水の40年	慶応大学名誉教授 NPO法人鶴見川流域ネットワーク代表理事 岸 由二
15:10～15:50	減災型治水システムの実現可能性 ～滋賀県の取組から～	滋賀県立大学 環境科学部 准教授 瀧 健太郎
15:50～16:30	より良い雨水対策のための提言 ～シン雨水研究会の取組～	水のいのちどものづくり中部フォーラム 事務局 一般社団法人名古屋環未来研究所 参与 吉川 開二
16:30	閉 会	
見学会 11月15日(金)	埼玉スタジアム周辺の雨水流出抑制施設	